

(様式2(1))

事業所名 よしだ内科診療所グループホーム

作成日: 令和5年11月9日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	202	以前の地域行事への参加、ボランティア受け入れなどで地域の方と顔なじみになり、コロナ感染の収束状況を見極めながら、交流を復活させる。	地域住民の方々との交流機会を増やす。	まずは2か月に1度の運営推進会議から地域の方と入居者様とが、話をして交流する機会を作るようにする。 コロナウイルス感染予防を行いながら、地域行事への参加も検討していく。	3ヶ月
2	35-17	BCPの取組み内容を運営推進会議で伝え、地域交流をさらに深める。	災害時でもサービスを供給出来る様、支援体制を整える。	運営推進会議で当GHの作成したBCPの内容をお伝えし、緊急時の支援を依頼することで、災害時であってもサービスが継続出来る様にする。	3ヶ月
3	8の7	認知症高齢者支援は社会的孤立など多様な課題があり、職員に権利擁護に関する研修を行うておく。	権利擁護に関する研修を行い、職員の理解を深める。	毎月の全体会議で権利擁護に関する研修を実施し、職員の理解を深め認知症高齢者ケアに活かす。	3ヶ月
4	20の11	面会制限中は家人様に入居者様の様子が分かるような工夫を行う。	家人様に入居者様の普段の生活の様子が伝わるようにする。	誕生日会や行事レクなどで撮った写真を家人様に郵送し、様子が伝わるようにする。 面会時やケアプラン説明時に、入居者様の普段の様子を説明し日々の状況が分かるようにする。	3ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。